

コンポジットハイウェイ コンベンション 2023のご案内

主催：名古屋大学 NCC

岐阜大学 ICC

金沢工業大学 ICC

(コンポジットハイウェイコンソーシアム) ※

実行委員長:名古屋大学 NCC

センター長 荒井 政大

コンポジットハイウェイコンソーシアムでは、東海北陸地域を中心に、炭素繊維複合材料に関する研究開発から生産・加工・組立までを行う世界に冠たる一大拠点・産業集積の形成を目指して活動を展開しています。こうした活動の一つとして、下記の通り「コンポジットハイウェイ コンベンション 2023」を開催いたします。同時開催のパネル展示では、企業の皆様の展示を募集しております。是非この機会に、ご応募ください。

・ 日 時：2024年1月16日(火) 13:00~17:10 (情報交換会 17:30 ~ 19:00)

・ 会 場：名古屋大学 理学南館 坂田・平田ホール

アクセス <https://www.nagoya-u.ac.jp/extra/map/index.html> 建物番号：D2-7

・ 参加費：無料

・ 参加登録：以下のフォームからお申し込み下さい。(2024年1月10日(水)締切)

<https://forms.office.com/r/mTbacm5js6>

「コンポジットハイウェイ コンベンション 2023」プログラム (案)

= 開場 =

12:00

1) 開会

13:00 ~ 13:10

2) 基調講演「LEXUS LCの軽量化について」

13:10 ~ 14:00

LEXUS LCのクルマ作りにおける軽量化と材料選定の考え方の紹介。更には、近年のクルマ業界におけるCO2削減の観点から求められる材料選定の考え方の動向についても紹介する。(LEXUS LC Edgeを学内に展示)

トヨタ自動車(株) Lexus International Co. LIZ チーフエンジニア 武藤 康史

(休憩)

3) コンポジットハイウェイアワード2次審査(公開)

14:10 ~ 15:30

- | | |
|--|------------|
| ① 次世代CNT-CFRPハイブリッドプリプレグの開発 | (株)カーボンフライ |
| ② FRP成形工程の労働環境や生産効率を改善する熱可塑性樹脂"ドット"付ガラスクロス | 日東紡績(株) |
| ③ 開繊薄層熱可塑性炭素繊維織物シート材「カーボンfab」 | 松文産業(株) |
| ④ 再生炭素繊維不織布を基材に使用したrCFレザー | (株)ミライ化成 |
| ⑤ 炭素繊維プリプレグシート状でゲルタイムを測定するための装置開発 | 松尾産業(株) |
| ⑥ ダイヤモンド電極を用いて生成する電解硫酸を活用したCFRPリサイクル技術 | DiaM(株) |

⑦ CF RTP の引抜・ロール連続成形技術および成形装置	(株)佐藤鉄工所
⑧ Flexcarbon Chiar CALLU	サンコロナ小田(株)
4) パネル展示見学	15:30 ~ 16:10
・会場：名古屋大学 理学南館 エントランス	
・展示者：コンポジットハイウェイアワード 1 次審査通過企業、 コンポジットハイウェイコンソーシアム参加機関、展示参加企業	
5) コンポジットハイウェイ活動報告	16:10 ~ 16:40
① 金沢工業大学 ICC	
② 岐阜大学 GCC	
③ 3CC 活動総括 & 名古屋大学 NCC	
6) コンポジットハイウェイアワード審査結果発表・授与式	16:40 ~ 17:00
(※2 次審査の結果、決定した受賞者を発表いたします。)	
7) 閉会	17:00 ~ 17:10
8) 情報交換会 (参加費 : 3,000 円)	17:30 ~ 19:00

【お問合せ先】：名古屋大学ナショナルコンポジットセンター 小松 真奈美

E-mail : komatsu@ncc.engg.nagoya-u.ac.jp TEL : 052-789-3282

※ コンポジットハイウェイコンソーシアムの参加機関

名古屋大学ナショナルコンポジットセンター、岐阜大学 Gu コンポジット研究センター、金沢工業大学革新複合材料研究開発センター、富山県工業技術センター、石川県工業試験場、福井県工業技術センター、岐阜県産業技術総合センター／ぎふ技術革新センター、知の拠点あいち（あいち産業科学技術総合センター、あいちシンクロトロン光センター）、三重県工業研究所、名古屋市工業研究所、広島県立総合技術研究所、静岡県工業技術研究所浜松工業技術支援センター、産業技術総合研究所中部センター